

## 一般質問(要旨)

市議会ホームページにて一般質問の録画配信と会議録を公開しています。詳細は16ページをご覧ください。

公明党 藤浪 清司 議員

### 重層的支援について

**(質問)** コロナ禍で生活に窮する人、孤立を深める人、制度の間で苦しむ人などの課題を解決するため、重層的支援体制整備を進める必要がある。さまざまな生活上の相談にワンストップで対応する窓口を設置すべきではないか。

**(答弁)** 生活の困り事や不安を抱えている方への自立相談支援の窓口を本館2階の健康福祉政策課へ移し、鈴鹿市社会福祉協議会と一体となった支援に取り組む。また、ワンストップで総合的に対応できる窓口の設置を目指し、改正社会福祉法に基づく、重層的支援体制整備事業実施に向けて取り組む。



鈴鹿太志会 水谷 進 議員

### 空き家対策について

**(質問)** 特定空き家などを除却した土地に対し、数年限定で固定資産税などの減免または減免相当分の補助を実施できないか。また、空き家などの除却を後押しする新制度の創設について伺う。

**(答弁)** 減免は、県内では志摩市が実施している。また、減免相当分の補助も全国的に導入している例がある。しかし、現段階において本市での制度化は困難と考えている。今後、空き家などの除却を補助する制度については、アンケート調査の結果や近隣市町の状況も見据えながら検討していきたいと考えている。



新緑風会 河尻 浩一 議員

### 教育の諸問題について

**(質問)** ①適応指導教室における支援について、②教育委員の職務について、③教職員の働き方について、今後の対応は。

**(答弁)** ①教科の学習やソーシャルスキルトレーニングなど、社会的自立に向けて個に応じた支援を行っている。②学校現場などでの教育活動の視察も行いつつ定例会や総合教育会議などで意見をいただき、本市の教育施策につなげる。③学校の業務負担の軽減を考慮し、指導助言や支援を行っている。

その他の質問 ○里親制度



市民クラブ 永戸 孝之 議員

### 持続可能な開発目標(SDGs)について

**(質問)** SDGsは17の持続可能な開発目標と169のターゲットを経済・社会・環境など各分野に掲げており、自治体が目指している政策そのものである。本市のSDGsに対する認識および組織的な取り組みの推進について問う。

**(答弁)** SDGsが掲げるゴールの実現に向け、共通の目標への取り組みを進めることで、地方創生や持続可能なまちづくりの実現につながると認識している。現時点では政策経営部が主体となり総合計画と一体的に推進する。

その他の質問 ○鈴鹿市学校規模適正化・適正配置 ○令和2年監査結果の重要性



市民クラブ 池田 憲彦 議員

### 図書館について

**(質問)** 市立図書館は開館して40年がたち老朽化が目立つが、改修計画はどうなっているのか。また、誰もが楽しめる図書館としてどのような取り組みを行っているのか。

**(答弁)** 図書館本館は、長寿命化による改修を令和6年度～令和13年度に実施する計画で、社会背景に合わせた機能面も考慮し改修していきたい。今年度はおはなし会を中止し、代わりにオリジナル紙芝居を作成しユーチューブなどに公開している。電子書籍貸出サービスについては調査研究していきたい。

その他の質問 ○鈴鹿市の教育



無所属 中西 大輔 議員

### 気候変動適応対策について

**(質問)** 気候変動適応対策の進捗と考え方と、気候変動適応に関する市民参画について、現在の動きはどうなっているのか。

**(答弁)** 令和4年度末に満了となる「しあわせ環境基本計画」の検証を行いながら、この計画に組み込むのか、単独の計画とするのか、検討を行っているところである。

計画策定の方向性などの調整過程で、市民参画の方法について具体的に決定していきたいと考えている。

その他の質問 ○市民参画充実

